



若い視点で未来を創る

しまづ はるか 26歳

若い視点から地域を見つめ、多様な世代が住んで良かったと思える高砂に

しまづはるかの目指す3つの“高砂”

➤ 子どもたちがのびのび育つ高砂に

・子どもたちが高砂の自然の中で安全に育つことのできる環境を整え、子どもたちが自らのふるさとを誇りに思えるような政策を提案します。

➤ 住みたくなる街高砂に

・子育てのしやすい街、災害に強い街を目指し、地域の皆さんと共に、住みやすさをとことん追求します。

・豊かな自然の中で、楽しく生き生きと生活できるような高砂を目指します。

➤ 経営学の知見を政治に

・私自身が学んできた経営学の知識を活かした政策を提案します。経営学の視点から市政を見つめ、適切な民間と行政の融合を目指します。

ご挨拶

高砂市の皆様、はじめまして。高砂市伊保東在住の島津明香（しまづはるか）と申します。
私は、大好きなふるさと高砂をさらにより良い街にしたいと思います。
二十数年間育ってきた街。26年間私を見守ってくれた街。
だからそんな高砂に恩返しをしたい。
市民の皆さんにとって、住んで良かったと思える街にしたい。

この街で育つ子どもの毎日は安全ですか？未来は明るいですか？
この街で育った子どもに、今の高砂はふるさととして誇りに思ってもらえるでしょうか？
緑あふれる高砂で育つ子どもには、豊かにのびのびと育ててほしい。
毎日安全で、安心して育ち、ふるさとを誇りに思ってもらいたい。
だから、子育て世代と同世代の若い目線で、高砂を見つめたいと思いました。

この街で暮らす皆さんの生活は安全ですか？
この街に住んで良かったと、心から思っていますか？
2011年に経験した水害のような災害を二度と経験しないよう、災害に強い街になってほしい。
豊かな自然の中で、毎日を楽しく生き生きと生活してほしい。
若い力で、地域を見つめ、もっともっと暮らしやすい、誇れる街にしたい。

私、しまづはるかのふるさと高砂への恩返しは、地域の皆さんと一緒に、より良い、住み良いまちづくりを目指すことです。

何卒、ご指導、ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

島津 明香（しまづ はるか）

しまづはるか プロフィール

1987年（昭和62年）高砂市伊保東生まれ、伊保東育ち。26歳。
2000年に伊保小、2003年に竜山中、2006年に岡山白陵高卒業。
2006年から、関西学院大学文学部で心理学を学びながら、議員インターンシップに参加、議員事務所スタッフを経験し、政治に興味をもつ。
2011年から、政治と経営学の融合を目指したく、一橋大学大学院で経営学を学ぶ。2012年、国会議員事務所スタッフとして官民連携政策調査を担当。2013年3月、MBA取得。
2013年4月より、民間コンサルティング会社勤務。
2013年秋より、政治スクールにて実践的な政治、政策を学ぶ。

